

パノラマエックス線写真による歯科症状の定量評価に関する研究

1. 研究の対象

2017年11月～2020年3月31日に臨床研究「パノラマエックス線写真を用いた小児低ホスファターゼ症における歯科症状の定量評価」（承認番号H-29-E-26）に参加いただいた方のうち、全身疾患に罹患していない患者さん

2. 研究目的・方法

目的：当院とは異なるパノラマエックス線撮影装置を設置している岡山大学病院においてパノラマエックス線写真を集めて、年齢別の基準値を設定し、当院撮影のデータから設定した年齢別の基準値と比較します。当院とは異なる撮影機種や撮影条件で撮影したパノラマエックス線写真との互換性を検討します。

方法：「対象症例」で記載した患者さんの診療情報（年齢、性別、パノラマエックス線撮影時年齢、歯式、歯科症状、歯科治療）をカルテから抽出します。また、パノラマエックス線画像から、顎骨の骨濃度、歯槽骨頂吸収の程度としてCEJ-ABC（Cementum enamel junction-alveolar bone crest）の距離、Haavikko法による歯齢を測定します。

研究期間：研究機関の長の許可日～2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、パノラマエックス線撮影時年齢、歯式、歯科症状、歯科治療 等

試料：パノラマエックス線画像

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室・大川玲奈

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児歯科学分野・仲野道代

広島大学大学院医系科学研究科歯科放射線学研究室・柿本直也

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪府吹田市山田丘 1-8

TEL 06-6879-2964

大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室

研究責任者 大川玲奈

研究代表者：大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学教室 大川玲奈